

家畜衛生学特論実験 (2単位)

担当者氏名 新規採用予定

◆学習・教育目標

動物感染症に関わる病理発生とその病原体の検出方法を経験する。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

剖検 採材 HE染色 グラム染色
 免疫組織化学的検査 病原体

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1~2	剖検	解剖の手順と注意点。臓器の無菌的採材手法、採材時の注意点。	動物から材料を採材する時の手順と注意点を習得する。
3~4	組織標本の作製	ホルマリン固定された臓器の取り扱いと組織標本作製	組織標本作製の手法を習得する。
5~6	染色法	代表的な組織染色法	HE染色を習得する。
7~8	染色法	代表的な組織染色法	GramおよびPAS染色を習得する。
9~10	免疫組織化学的検査1	代表的な組織切片における免疫染色	免染における注意点とSAB染色法、simple stain methodを習得する。
11~13	免疫組織化学的検査2	代表的な組織切片における免疫染色	免疫染色における抗原の不活化法を習得する。
14~15	病変観察	代表的な動物の疾病の病変を観察する。	病原体と病変との関係を観察する。

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所 (発行年)

適宜資料配付

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所 (発行年)

新染色法のすべて/大畑秀穂 編/医歯薬出版株式会社 (2011)

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト)

口頭試問 (50点)、レポート (50点)

◆その他受講上の注意事項